

学校法人 新潟総合学院 開志専門職大学

授業評価アンケート結果 (2026年度 第2学期)

事業創造学部／情報学部／アニメ・マンガ学部

1.開志専門職大学における授業評価アンケート実施要項

- 本学では、受講生の学修目標達成を目指して、授業の改善を図るべく、全授業で受講生による授業評価アンケートを実施しています。
- このアンケートは、授業の改善のために担当教員にフィードバックされます。また、集計されたデータは本学全体の教育の質向上のために関係者に共有されるとともに、本学の教育実績の一つとして大学HPに公表されます。
- このアンケートの回答について、個人情報は一切公表されません。また、成績評価にも影響ありません。

2.授業評価アンケートの質問項目について

設問1：この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問2：授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か。）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問3：自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

（自由記述。空欄可）

設問内容

- 【1】この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
- 【2】授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
- 【3】自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
- 【4】授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

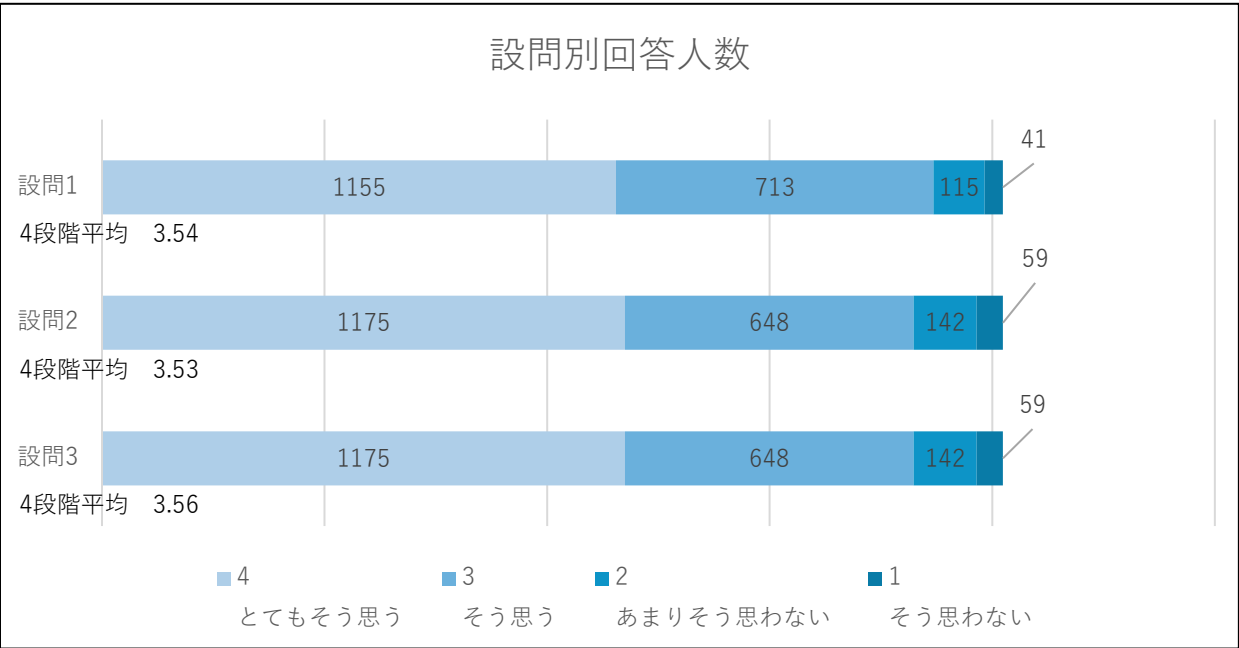
2026年7月20日（月）～2026年8月21日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
77	2608	2024人	77.61%

	4 とても思う	3 思う	2 あまりそう思わない	1 そう思わない
設問1	1155人 57.07%	713人 35.23%	115人 5.68%	41人 2.03%
設問2	1175人 58.05%	648人 32.02%	142人 7.02%	59人 2.92%
設問3	1175人 58.05%	648人 32.02%	142人 7.02%	59人 2.92%



設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 授業内容・説明の分かりやすさ

- 具体例や図表を用いた説明によって、難しい内容でも理解しやすく、学びを深めることができた。
- 専門的な内容は有意義だったが、もう少し分かりやすい説明や補足があると、さらに理解しやすいと感じた。

2. グループワーク・ディスカッション

- グループワークを通じて多様な考え方に触れることができ、自分の視野を広げることができた。
- 意見交換は有意義だったが、グループの構成や進め方を工夫すると、より参加しやすい授業になると思った。

3. 実践的な学び・将来への活用

- 実践的な課題や活動を通じて、将来に役立つ知識やスキルを身につけることができた。
- 自分の将来やキャリアについて考える機会となり、今後の目標を明確にすることができた。

4. ゲスト講師・外部との関わり

- 実際に現場で活躍している方々の話を聞くことができ、視野を広げる貴重な機会となった。
- 多様な分野の専門家から学べたことは有意義だったが、講義内容との関連性をより明確にしてほしいと感じた。

5. 授業運営・教材・進行方法

- 資料や振り返り課題が学習内容の定着に役立ち、復習しやすい授業だった。
- 課題の目的や授業の進行方法、評価基準について事前説明を充実させると、より安心して学習に取り組めると感じた。

設問内容

- 【1】この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【2】授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【3】自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【4】授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

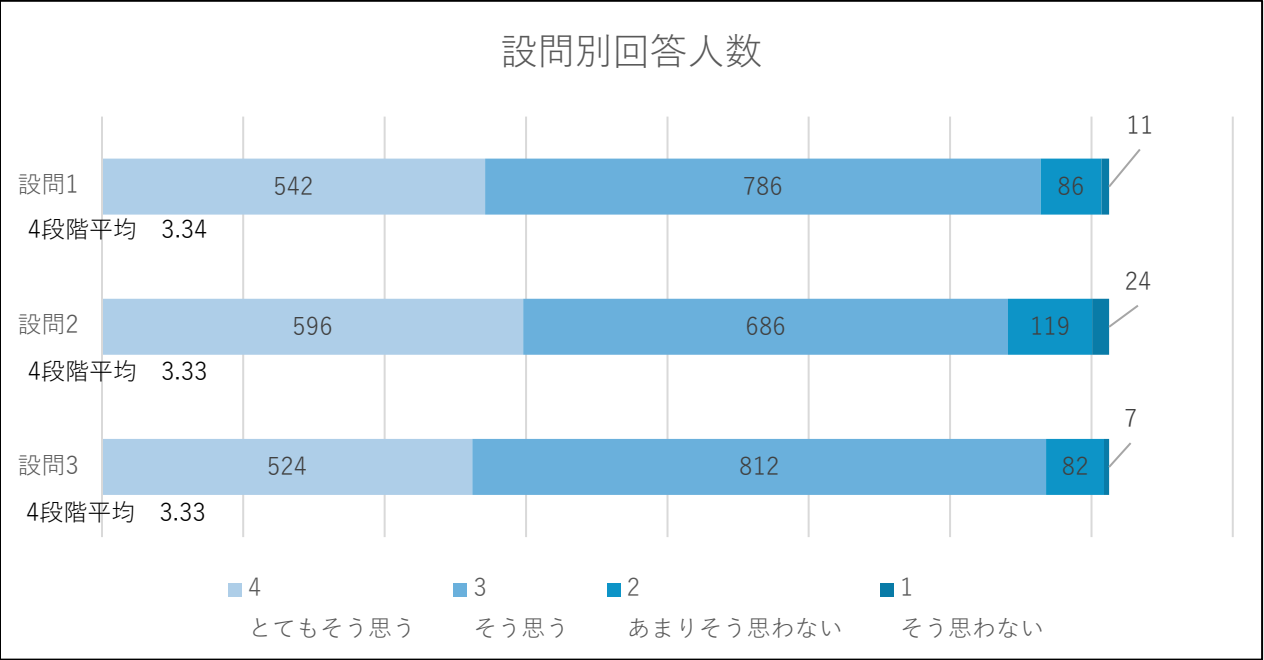
2026年7月20日（月）～2026年8月21日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
63	1901	1424人	74.91%

	4 とても思う	3 思う	2 あまりそう思わない	1 そう思わない
設問1	542人 38.04%	786人 55.16%	86人 6.04%	11人 0.77%
設問2	596人 41.82%	686人 48.14%	119人 8.35%	24人 1.68%
設問3	524人 36.77%	812人 56.98%	82人 5.75%	7人 0.49%



設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 授業内容・学びの有用性

- ・ 実務的な事例や経験に基づく説明が多く、学んだ内容を将来の仕事や進路と結び付けて考えることができた。
- ・ 授業を通じて専門知識だけでなく考え方や問題解決力も身につけ、学習への意欲や興味が高まった。

2. 授業方法・演習・グループワーク

- ・ グループワークやペアワーク、発表の機会が多く、他者とのコミュニケーションや主体的な学びにつながった。
- ・ 実際に手を動かす演習や体験型の学習が理解を深める一方で、グループ編成や活動機会の設計には改善の余地があったと感じた。

3. 説明・資料・フィードバック

- ・ 説明や資料が分かりやすく整理されており、復習や理解促進に役立ったという評価が多く見られた。
- ・ 説明の速度や進行が速く感じられることがあり、資料の事前配布や手順・指示の明確化を望む声があった。

4. 課題・試験・評価方法

- ・ 小テストや課題によって学習内容の定着を確認でき、継続的な復習につながったとの意見があった。
- ・ 評価基準や採点方法が分かりにくい、試験の難易度や出題形式が授業内容と結び付いていないと感じる意見が見られた。

5. 授業運営・環境への要望

- ・ 教員が質問対応やサポートを丁寧に行っており、安心して学習に取り組むことができたという意見があった。
- ・ 授業の進行速度、時間配分、教室の座席配置、オンライン運営方法などについて改善を求める声が複数見られた。

設問内容

- 【1】この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【2】授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【3】自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【4】授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

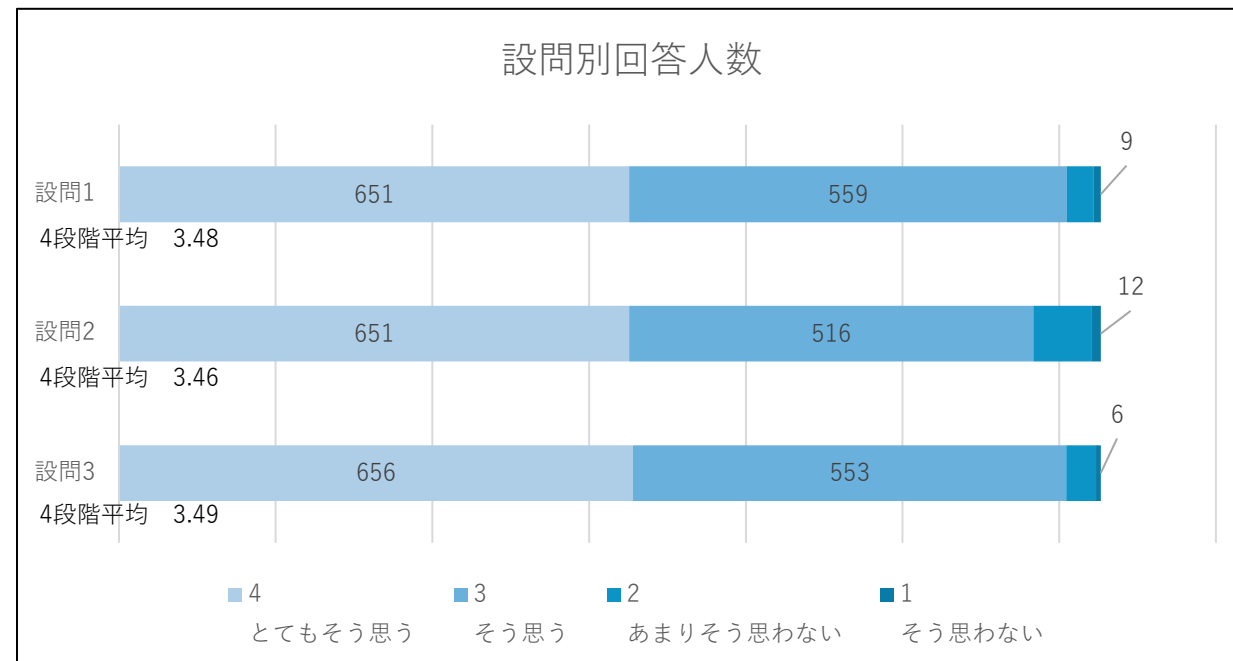
2026年7月20日（月）～2026年8月21日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
51	1628	1253人	76.97%

	4 とても思う	3 思う	2 あまりそう思わない	1 そう思わない
設問1	651人 51.96%	559人 44.61%	34人 2.71%	9人 0.72%
設問2	651人 51.96%	516人 41.18%	74人 5.91%	12人 0.96%
設問3	656人 52.35%	553人 44.13%	38人 3.03%	6人 0.48%



設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 授業内容・説明の分かりやすさ

- 資料やスライド、図解を活用した説明が理解しやすく、難しい内容も噛み砕いて解説されていたため学習が進めやすかった。
- 実例や映像、具体的な事例を交えながら説明されていたことで、授業内容への理解が深まり興味を持って取り組むことができた。

2. 実践的な学習・体験活動

- 実際に制作や演習、課題に取り組みながら学ぶ機会が多く、知識だけでなく技能の習得につながった。
- グループワークや体験型の活動を通じて、主体的に学びながら実践力や協働の重要性を学ぶことができた。

3. 教員の指導・フィードバック

- 教員が個別に丁寧な指導や助言を行ってくれたため、疑問点を解消しながら学習を進めることができた。
- 添削や講評、フィードバックによって自分の課題や改善点が明確になり、成長を実感できた。

4. 授業運営・進行への改善要望

- 課題の指示や提出方法、評価基準について、より具体的で分かりやすい説明があるとよいという意見が見られた。
- 授業の進行速度や作業時間の配分について、学習状況に応じて調整してほしいという要望があった。

5. 学習環境・授業体制への意見

- 受講者数に対して教員数が不足しており、質問や個別対応が受けにくい場面があるため、支援体制の充実を求める声があった。
- チーム活動における情報共有や役割分担、作業環境などについて改善を望む意見が見られた。